



写真:キビタキ (撮影:上妻信夫/平成24年4月27日)

「キビタキ」

春の訪れを告げる森の宝石

次第に暖かくなり、色鮮やかな花々が私たちを迎えてくれる季節になりました。春は暖かさとともに、南の国から美しい旅人を連れてきます。夏鳥と呼ばれるキビタキ。4月から11月まで繁殖するために日本へやってきます。オスは主に高木の少し下あたりにとまり「ピッコロロロ」と、美しい声でさえずります。興味深いのは個体によって他の鳥などの鳴きまねをすることがあります。トンビの「ピーヒョロヒョロヒョロ」や、「ツクツクオーシ」などと虫の鳴きまねまでする個体がいるのには驚きます。絶妙な鳴きまねで、聴いていたらおかしくて笑ってしまったことがあります。

繁殖するためにオス同士が縄張り争いをする場合があります。「ビッビビッ」と低い鳴き声を出しながら激しく飛び回り、人のすぐ近くまで来ることもあります。足元には美しい花々、こずえには美しい音色を奏でる野鳥たち。心も体も温かくなるハイキングの季節到来です。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

キビタキ
Ficedula narcissina

スズメ目ヒタキ科